

さんよう

32号
2022.4.1発行



《山陽高校創立 115 周年記念》 2022年度 山陽同窓大会のお知らせ

日 時：2022年7月23日（土）17時30分～

会 場：リーガロイヤルホテル広島 TEL 082-502-1121

会 費：2019年以前の卒業生 男性7,000円 女性3,000円 2020年以降の卒業生男女共 無料

イベント内容：漫画家 田中 宏 様のトークショー

歌手 野々風様の歌唱を企画しています。

申込締切日：2022年6月20日（月）まで

お問合せ先：山陽同窓会事務局

〒733-8551 広島市西区観音新町4-12-5

TEL：082-232-9156

FAX：082-232-2497

E-mail：dousoukai@sanyo.ed.jp

大会実行委員長 鈴木 孝幸（S59）／副委員長 野崎政憲（S40）・濱岡公司治（S47）・宮崎誠克（S62）



山陽高等学校同窓会
ホームページ



山陽高等学校同窓会
Facebook





同窓会会員の皆様には、平素から同窓会運営に深いご理解と、ご協力ご支援を頂き誠にありがとうございます。今年度は同窓会役員改選2年目となりました。13年間の長きに渡り務められた数々の業績を残されました城戸会長より同窓会会長を引き継ぎ新役員各位にご協力して頂き同窓会事業を計画通り遂行しております。

新組織は、山陽同窓会理念『母校に誇りを持った同窓生の輪を広げ、社会に貢献する魅力的な同窓会として、広く社会に知らしめる』を掲げ、まずはコロナ禍の状況下で3密を避け、メール、ライン、ホームページ作成による情報発信、新聞広告等のICT（情報通信技術）を使用して、役員各位及び同窓会員への情報共有を図り進めております。同窓大会はコロナ禍感染問題で中止になりましたが、3ヶ年計画の『ドリームプラン推進募金結果』を山陽同窓会報31号に掲載し、7月17日に『顕彰者の贈呈式』を同窓大会の代替え事業として行いました。また、今年で創設15周年を迎えます。本校は、1907年に宝町の地に於いては

中学校を創設し、1948年に学制改革によって高等学校普通科、商業科に改め、その基盤を築きました。さらに1960年には工業科を設立1966年に全課程を観音に移転して現在に至っています。同窓会の会員数は3万人を超えて、あらゆる分野で活躍をされています。

本年度『山陽高校創立115周年記念事業』として34年ぶりに『山陽同窓会名簿』を榊サヲト様と委託契約をして作成中です。

同窓会存続の為に定期的な名簿作成事業が必要不可欠である旨、今一度ご理解を賜りご協力、ご支援をお願い申し上げます。コロナ禍&オミクロン株で急変する社会生活環境に対応するためにはなおICTを駆使し、経費の大部分を占める冊子印刷代及びその通信費を削減しないと運営維持が困難な状況を改善しなければならぬ時代に向かっていきます。慣れない方、ご使用されない方については深いご理解をお願い申し上げます。

また学園は2016年市原理事長就任以来 Sanjo Dream『夢が私を強くする』をキャッチフレーズにハード面では素晴らしい施設の拡充、ソフト面では多彩な分野の挑戦を果敢に実施、実績を上げておられます。今後とも同窓会は尚一層ご支援させていただき所存です。

おわりに2023年度には『次期役員育成・継承』を目標として伝統ある山陽同窓会を構築する所存ですので何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら、同窓生皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしております。

学校法人 広島山陽学園

理事長 市 原則 之

(昭和35年 普通科卒)



東京オリ・パラ大会が遺したもの

同窓生各位には、平素より母校・山陽学園に対し、格別なご高配と多大なるご支援をいただきまして、厚く御礼を申し上げます。当会報が発刊される頃には、希望に満ちた多数の新生が入学し、同窓の仲間入りをしていくれていると思います。昨年は、新型コロナウイルスに翻弄された一年でありましたが、教職員が一丸となって感染防止に努め、コロナと共存を余儀なくされながらも、保護者のご理解もいただき、学校行事を滞りなく終えることができました。各位のご尽力に心からの敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年は東京オリリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会が開催された記念すべき年でした。

世界的なコロナ禍で開催の是非の論議が白熱しましたが、競技団体関係者は、スポーツは難局を克服するエネルギーを生み、人との交流を深めるフレンドシップを醸成し、さらにはトップアスリートの活躍が人々に夢と希望を与える。この窮状こそ、オリリンピックの力が必要だとの強い信念のもとに大会開催を後押ししました。

オリリンピック競技では、日本選手団がスポーツの底力をいかに発揮し、総メダル

数58個（うち金メダル27個）を獲得し、世界第3位に食い込む好成績で、日本スポーツ史にさん然と輝く記録を残し、多くの国民に「夢と希望」を与えました。かたや多様性が重視される大会となったパラリンピック競技では、パラリンピックの父と呼ばれるルーヴィヒ・グットマン博士が障がい者に遺した究極の箴言（しんげん）「失われたものを数えるな、残ったものを最大限に生かせ」の言葉をアスリートが実直に実践し、多くの人々に「深い感動と生きる力」を与えました。

そして、大会運営を支えた多くのボランティアの活動は、参加各国のアスリートや競技関係者の高い評価を得て、このコロナ禍で日本では、なしえなかったオリリンピック、日本だから成功したパラリンピックだと称賛され、大会期間中から終了まで、多くの感謝の意が表明されました。これはボランティアの活動をはじめ、治安のよき、分秒たがわぬ交通システム、安心できる医療体制のほか、勤勉実直で奉仕精神の豊かな日本の国民性が随所に発揮されたからではないでしょうか。先人が築き、培ってきた日本のすばらしい礼節文化が、世紀の国際舞台で世界の人々から認められたものと考えます。

山陽高校では昨年11月の文化祭で、生徒会の和泉太陽会長が中心となって、実にタイムリーな「オリリンピック教育」のコーナーを設けました。参加した生徒は、オリリンピック憲章やオリリンピックの意義、また、スポーツマンシップなどを学び、さらには、この東京オリ・パラ大会を通じ、秩序、礼儀、我慢、助け合いなど日本のすばらしい伝統的な礼節文化を再認識いたしました。

同窓生各位には、この向上心豊かで、日々成長する後輩生徒の活動に引き続きご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。最後に今後も新型コロナウイルスによる感染は予断を許さない状況が続くと思われませんが、同窓生各位のご健勝とますますのご活躍を心から祈念申し上げます。



山陽高等学校同窓生の皆様には、平素より本校教育活動に対し、格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

昨年度も新型コロナウイルス感染拡大の第4・第5波により、度重なる「緊急事態宣言」が発令され、学校は「学びの形」を変えながらの対応となりました。感染拡大防止と感染リスクの軽減を最重要視しながらも、「学びの時間」を前に進めるため、時間短縮での実施や学年別分散登校、さらにはオンライン授業を組み合わせた形で取り組んでまいりました。

十月に入り、感染状況も落ち着きを見せ、学校行事の「文化祭」にも取り組めるような状態となりました。一般公開までには踏み切れませんでしたが、授業等で取り組んだ作品の校内展示やライブでのステージ発表を実施することができました。文化祭のテーマは「青天白日」(せいてんはくじつ)、サブタイトルとして「雲の上は青空、最大限の可能性を求めて一致団結」という言葉を生徒会が掲げてくれました。

青天白日とは、「晴れわたった空に、太陽が輝いている」という事・・・このテーマには、「長く続くコロナの影響でどんよりとした心の雲を払いのけ、様々

な制限・制約から解放され、晴々とした気持ちで精一杯のびのびと活動できる文化祭にしたい」という生徒の願いが込められていると感じました。言葉通り生徒たちは、ひとり一人が意欲的に取り組み、素晴らしい文化祭を創り上げてくれました。あらためて、学校行事の大切さを再確認するとともに、「あたりまえの活動」ができることに喜びを感じた心に残る行事となりました。

さて、そのような中で、これまで同窓生の皆様には、「山陽ドリームプラン」の募金協力をいただき、新体育館をはじめとする施設や教育環境の整備を進めていくことができました。令和2年度末にはテニスコート4面と陸上競技用の跳躍レーンが完成し、現在、授業やクラブ活動でフル活用しております。さらに、令和3年度十一月には「憩いの学び舎構想」の第一弾として、「号館に生徒手作りのウッドデッキの中庭が完成いたしました。日々の限られた時間の中で丁寧に取り組み、学校の新しい空間を創りあげてくれました。同窓生の方々には資材等の寄贈をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。この場所が生徒ひとり一人の和やかな交流の場となるよう大事に活用してまいります。

コロナの動向は新たな変異株の出現など、まだまだ予測がつきませんが、学校としてこれからも「基本的感染予防対策」の実践を継続し、次の波へしっかりと向き合い、備えをして、生徒とともに「今の学び」を止めることなく前に進めていきたいと思えます。

同窓生の皆様には、今後とも生徒たちへの温かいご支援と「新・山陽ドリーム構想」の実現のために、さらなるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

山陽高校創立115周年記念事業

山陽同窓会名簿刊行

山陽同窓会存続のために定期的な名簿作成事業が必要不可欠である旨をご理解頂き創立115周年記念事業として34年ぶりに個人情報保護法の観点から名簿作成専門会社(株)サルト様と提携して刊行いたします。伝統ある母校山陽から多くの卒業生を輩出して活躍されています。どうか宜しくご支援、ご協力をお願い致します。

1. 名簿頒価 ¥4,500円/冊(送料・消費税・振込手数料を含む)要予約
2. 広告単価・名簿作成賛助金等
 - ・カラー1頁220,000円 ・カラー1/2頁140,000円 ・モノクロ1頁88,000円
 - ・モノクロ1/2頁55,000円 ・モノクロ1/4頁33,000円 ・名刺広告20,000円
 - ・名簿作成賛助金1口10,000円
3. 収録者/同窓生約38,000名 規格/A判約450頁
4. 広告や名簿作成賛助金の協賛者が卒業生の場合は名簿1冊を進呈致します。
5. 賛助金協賛者はご芳名が巻末に掲載されます。
6. お送りしている名簿確認ハガキにて掲載内容をご確認の上、ご返信をお願い申し上げます。

2022年度(令和4年度)山陽同窓会 指針

山陽同窓会理念

『母校に誇りを持った同窓生の輪を広げ、社会に貢献する魅力的な同窓会として、ひろく社会に知らしめる』

山陽同窓会目的

『会員相互の親睦を図り母校の発展に寄与すること』

山陽同窓会会長方針

『温故知新・融和・尊敬を重んじた同窓会運営を行う』

山陽同窓会 3カ年目標

1. 2021年度(令和3年度)役員とのICT構築とホームページの作成
2. 2022年度(令和4年度)創立115周年記念事業『山陽同窓会名簿の作成』
3. 2023年度(令和5年度)次世代の為の後継者の発掘と育成、継承をする
《その為の役員選考基準》
 - ①社会環境の変化に即した順応な人材の育成(IT関係保持)
 - ②夢を抱き創造的な発想が出来る人材育成
 - ③母校愛・愛校心の持てる組織を創造する人材育成

山陽同窓会役員行動規範

1. 報連相の徹底
2. 責任を持ってミッションを成し遂げる
3. 利他の心と協調性の融合

2022年度(令和4年度)山陽同窓会 組織図&役員名簿



※ 新年度の事業計画、収支予算書、その他の役員名簿、年間スケジュール表等は紙面上都合で割愛させていただきましたので悪しからず御了承くださり、新設いたしました山陽同窓会ホームページを見てくださいませ。



2/28 同窓会入会式 菅会長



3/1 卒業式 市原理事長



3/1 卒業式 菅会長



3/1 卒業式 今川校長



3/1 卒業式



3/1 卒業式



4/6 入学式 市原理事長



4/6 入学式 今川校長

- ◎旭日双光章受章
武鐘 守
- ◎衆議院議員当選
畦元 将吾
- ◎江田島市議会議員当選
吉野 伸康
- ◎旧制中学
昭21 船越 聖示
- ◎定時制・普通科
昭35 上野 英治
- ◎全日制・普通科
昭38 寄重 昌司
昭38 谷 浩二
昭40 木坂 博美
昭41 西原 廣
昭42 鍛冶台裕人
昭42 三谷 義治
昭42 青山 茂夫
昭42 常本 明
昭44 蔵原 和夫
昭45 尾崎 節夫
昭46 森広 均
昭49 薙野 透
昭57 近江 邦夫
昭59 山田 心平
昭60 久保 暢生
昭61 井木 浩一
平55 藤田 研
平55 吉岡 泰志
平9 田村 誓則
- ◎終身会費納入者
R3・4月〜R4・3月
会費の納入
ぶがぶが
PUSHUP

- ◎全日制・商業科
昭46 矢野 龍男
- ◎全日制・機械科
昭41 松田 吉生
- ◎全日制・商業科
昭33 後河内 進
- ◎全日制・機械科
昭41 松田 吉生
- ◎全日制・電気科
昭49 中本 力
- ◎全日制・商業科
昭27 休場 美隆
昭34 吉岡 征生
昭48 井手川 学
- ◎全日制・機械科
昭41 山田 政則
昭41 甲田 雅己
昭48 藤井 幸夫
- ◎全日制・商業科
昭27 休場 美隆
昭34 吉岡 征生
昭48 井手川 学
- ◎全日制・商業科
昭22 上野 正寛
昭22 西本晃一郎
昭17 川上翔一郎

- ◎定時制・商業科
昭30 山下 稔
- ◎定時制・普通科
昭26 村武 清成
昭28 吉田 勝
昭31 小石 勉
昭32 内藤 俊彦
昭32 松本 正彦
- ◎第一商業
昭16 鳥越 秋夫
昭17 藤本喜代三
昭18 田坂 俊郎
昭18 丸山 昌弘
昭19 西原 昭治
昭20 沢 守
昭21 上原田寅夫
昭21 久保本秀司
昭21 老貫田 誠
昭23 岩下 和男
- ◎全日制・普通科
昭29 血海 博之
昭31 半田 孝治
昭31 光野 国義
昭33 田中 誠二
昭34 平野 憲孝
昭35 浜本伸一郎
昭36 塩本千榮造

- ◎全日制・商業科
昭24 小泓 博
昭27 長村 浩二
昭29 荒井 誼
昭29 桑原 来
昭29 田中 武治
昭35 川崎 往洋
昭41 石原 憲治
昭41 西村 弘
昭42 上岡 泰則
昭43 森本 進
昭57 日浦 竜美
- ◎全日制・機械科
昭38 寄田 健
昭39 迫田 正也
昭40 新堀 公直
昭43 新堀 博之
昭61 石田 崇
- ◎全日制・電気科
昭42 藤井 健治
- ◎全日制・商業科
昭13 天野 敏宏
昭3 三角五十六
昭61 高橋 俊彰
昭51 峠本 真治
昭49 竹内 研二
昭48 枝松 達哉
昭41 瀬戸升和徳
昭41 境 浩善
昭39 竹林地一誠
昭38 矢野 正明
昭38 佐藤 誠

山陽同窓会ホームページ開設

すべての同窓会の情報はホームページで発信いたします》



1. 同窓会の運営指針・組織図・役員名簿・委員会名簿・事業計画等すべての同窓会の実態がタイムリーに更新して同窓生の皆様にお届けいたします。
2. 山陽高校の近況をお知らせいたします。
3. TOPICS では活動状況が閲覧できます。
4. 学校及び各クラブ OB・OG 会のホームページにリンクしていますので是非ともご覧ください。

URL : <https://dousoukai.site/sanyo/>



広島山陽学園山陽高等学校の Facebook の  いいね！ を押そう！！



広島山陽学園山陽高等学校同窓会の Facebook ページが誕生しました。これから開催される高校や同窓会の行事などの案内や近況などいろいろな情報を載せていきます。ぜひ「いいね」を押して、山陽高校同窓会 の情報をゲットしましょう！！



発行

山陽同窓会

〒733-8551 広島市西区観音新町 4-12-5

山陽高校内 同窓会事務局

TEL 082-232-9156

FAX 082-232-2497

E-mail dousoukai@sanyo.ed.jp

<https://dousoukai.site/sanyo/>

編集後記

2020年から始まったコロナ禍パンデミックは2022年になっても一向に沈静化の兆しがなく社会や経済、生活まで、全く予想もしない環境に陥っています。皆様で知恵を絞って、この環境に対応すべく適応能力を早急に構築しないと生活できない現状がすぐ目の前に来ている。

同窓会運営も、この環境を察知してICTを駆使して、出来るだけ多くの同窓生に学園の様子や生徒の活躍、同窓会の運営内容を少しでも知って頂くために従来通り山陽同窓会会報『さんよう32号』を作成してHPに掲載しています。会報発送は経費削減の為中止としています。会報で、何卒ご容赦とご理解の程よろしくお願い申し上げます。